

健康診断を受けるときに注意すべきことは？

・当日の持ち物について

メガネまたはコンタクトレンズ（該当者）

視力検査がありますので、該当するときは眼鏡を忘れずにお持ち下さい。

メガネを忘れてしまったとき、視力にレンズの度数が調整されていないときは、後日の計測になります。その分、時間がかかるので、準備をお願いします。メガネの度数のチェックもしておきましょう。

コンタクトレンズの保存ケース（該当者）

裸眼と矯正視力の両方が必要な場合があるので、ご用意をお願いします。忘れると後日の検眼になりますので、ご注意ください。

・服装の注意事項

ワンピース以外の服装をお願いします。上下分かれているタイプを勧めます。刺繍、ボタン、チャックがないTシャツが理想です。心電図検査があるので、ストッキングの着用は控えてください。

ネックレス、イヤリングなどアクセサリーは、健診前に外してからご来院ください。胸部レントゲン検査による撮影があるので、エレキバンなどは外しておいてください。

※女性の場合

妊娠中または妊娠の可能性のある方は、受付時にお申し出ください。胸部レントゲン検査を見合わせます。

生理中の場合、尿検査の結果に影響するので、日程調整もしくは後日施行とします。

・食事の注意事項

健康診断が午前に行われる場合、前日の午後10時以降は絶食をお願いします。

食事を摂取すると、血液検査、尿検査に影響します。また、アルコール摂取もご遠慮ください。

当日は、脱水予防のため、水またはお茶に限り飲んで頂いて構いません。

午後の健診の場合は、朝食は午前7時までに軽いものを摂取してください。その後は、水またはお茶の摂取のみをお願いします。

朝ごはんを食べてしまったという連絡を頂くことがあります。通常、食事によって、血糖、脂質の血液検査の数値に影響を受けてしまうため、健診の日程を再調整する必要があります。必ず食事のルールを遵守してください。

・治療薬に関する注意事項

高血圧、不整脈、心臓の病気を治療中の方は、主治医の指導のもと、雇用時健康診断の当日に薬を服用して頂きます。

ただし、糖尿病の治療管理を受けている場合、糖尿病治療薬、インスリン注射について、健康診断を受ける前に、主治医にご相談ください。

・感染症の拡大防止

風邪の症状がある方、体調が回復してから受診をお願いします。検査日を延期することもあります。

風邪症状とは発熱・のどの痛み・咳・鼻水を指します。該当するからは検査をご遠慮ください。

・その他の注意事項

尿検査があるため、直前のお手洗いの利用は避けてください。

また、普段から水分摂取が少ないため、トイレに行っても尿が出ない方がいらっしゃいます。

当院受付にて水分補給も可能ですが、夏場は特に尿が出にくくなるためご注意ください。